

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年4月14日(2023.4.14)

【公開番号】特開2022-11253(P2022-11253A)

【公開日】令和4年1月17日(2022.1.17)

【年通号数】公開公報(特許)2022-007

【出願番号】特願2020-112251(P2020-112251)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 326Z

【手続補正書】

【提出日】令和5年4月6日(2023.4.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1処理群の処理を実行する第1処理群実行手段と、

第2処理群の処理を実行する第2処理群実行手段と、

前記第1処理群の処理が実行される場合には情報の書き込み及び情報の読み出しが可能である一方、前記第2処理群の処理が実行される場合には情報の読み出しが可能であるものの情報の書き込みが不可である第1処理対応記憶領域と、

前記第2処理群の処理が実行される場合には情報の書き込み及び情報の読み出しが可能である一方、前記第1処理群の処理が実行される場合には情報の読み出しが可能であるものの情報の書き込みが不可である第2処理対応記憶領域と、

を備え、

前記第1処理群の処理には遊技の進行を制御するための処理が含まれてあり、

前記第2処理群の処理には遊技履歴を管理するための処理が含まれてあり、

前記第2処理群実行手段は、前記第2処理群の処理として、所定事象が発生している場合に前記第2処理対応記憶領域に所定事象発生情報を記憶させる発生情報記憶処理を実行する手段を備え、

前記第1処理群実行手段は、前記第1処理群の処理として、前記第2処理対応記憶領域に前記所定事象発生情報を記憶されている場合に特別処理を実行する特別処理実行手段を備えていることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

40

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決すべく請求項1記載の発明は、第1処理群の処理を実行する第1処理群実行手段と、

第2処理群の処理を実行する第2処理群実行手段と、

前記第1処理群の処理が実行される場合には情報の書き込み及び情報の読み出しが可能である一方、前記第2処理群の処理が実行される場合には情報の読み出しが可能であるも

50

の情報の書き込みが不可である第1処理対応記憶領域と、

前記第2処理群の処理が実行される場合には情報の書き込み及び情報の読み出しが可能である一方、前記第1処理群の処理が実行される場合には情報の読み出しは可能であるものの情報の書き込みが不可である第2処理対応記憶領域と、
を備え、

前記第1処理群の処理には遊技の進行を制御するための処理が含まれており、

前記第2処理群の処理には遊技履歴を管理するための処理が含まれており、

前記第2処理群実行手段は、前記第2処理群の処理として、所定事象が発生している場合に前記第2処理対応記憶領域に所定事象発生情報を記憶させる発生情報記憶処理を実行する手段を備え、

前記第1処理群実行手段は、前記第1処理群の処理として、前記第2処理対応記憶領域に前記所定事象発生情報が記憶されている場合に特別処理を実行する特別処理実行手段を備えていることを特徴とする。

10

20

30

40

50